

いけだ市活動交流
エンジン「トアエル」

日時:①1月14日(火)②2月18日(火)③3月5日(木) 10:30～12:00
場所:男女共生サロン(池田市立コミュニティセンター1階)
内容:①②絵本を題材に男女共生を考える、③育休明けママ向けのおしゃべり座談会
参加費:無料 お子さま同伴大歓迎
定員:6人
申込み:いけだ市活動交流エンジン「トアエル」
(TEL:072-754-2891 メール:info@toaer.jp)

五月山児童文化
センター

日時:2020年①1月16日(木)、②2月20日(木)、③3月19日(木) 13:30～15:30
場所:五月山児童文化センター図工室(池田市綾羽2丁目5-9)
内容:大人のための折り紙教室です。会場(五月山)への行き帰りも良い運動になりますよ。①「えと(ねずみ)」②「おひなさま」③「水仙」指導:たのしいおりがみグループの皆さん
参加費:無料
募集人数:各10人
申込み:池田市立五月山児童文化センター
(TEL:072-752-6301) ①1月5日より②2月2日より③3月4日より
募集人数:各10人
申込み:池田市立五月山児童文化センター
(TEL:072-752-6301) ①1月5日より②2月2日より③3月4日より

多世代交
ハッピーズ

日時:2020年1月18日(土) 17:00～21:00
場所:寺子屋mae
内容:シニアから子どもまで、みんなでご飯を食べながら楽しくおしゃべりしませんか?? お酒もあるよ♪
参加費:大人200円、子ども100円、ワンプレート400円
申し込み:不要
問合せ先:TEL:072-752-4334(トアエル事務代行)

いけだんち

日時:2020年1月24日(金) 10:00～12:00
場所:エコミュージアム
内容:朝昼晩になにげなく口になっているさまざまな食材。健康に直結する食が「私たちの食卓に来るまでとその後」について、「菜の花プロジェクトみのお」の神前進一さんのトークを交えて交流します。
定員:20人
参加費:300円(お茶・お菓子つき)お子さま同伴大歓迎
申込み・問合せ先:ikedanchi.info@gmail.com

いけだサンシー株式会社
ママの働き方応援隊
大阪池田校(共催)

日時:2020年2月8日(土) 10:00～12:00 ランチ交流会あり
場所:いけだピアまるセンター(池田市新町2-14)
内容:子育て中のママが発揮する能力と、それを活かしたこれからの働き方について話します。
参加費:1人3,000円お子様連れ可。0歳同室可能、1歳以上別途料金にて別室託児いたします。
申込み・問合せ先:ママの働き方応援隊 大阪池田校 osaka-ikedamamahata.net TEL:080-5003-7202 (担当:園部)

里親フォーラム in
池田実行委員会

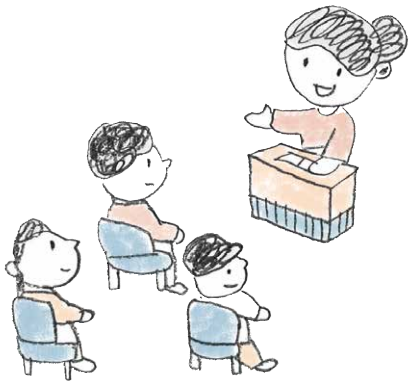
日時:2020年2月11日(火・祝) 13:00～16:00
場所:池田市民文化会館 小ホール
内容:第1部 映画上映会「子ども食堂にて」
第2部 トークセッション
「地域で支える子育てを!」
参加費:無料
申込み:https://ikedasatooyakai.wixsite.com/mysite
FAX:072-751-9801(氏名、住所、TEL、保育有無)
問合せ先:ikedasatooyakai@gmail.com

異病院

日時:2020年3月21日(土) 14:00～15:00
場所:異病院介護老人保健施設 5階
内容:脳トレ
参加費:無料
申込み:不要
問合せ先:異病院 総合在宅支援センター(担当:木村)
TEL:072-763-5103

認定NPO法人
シニア自然大学校

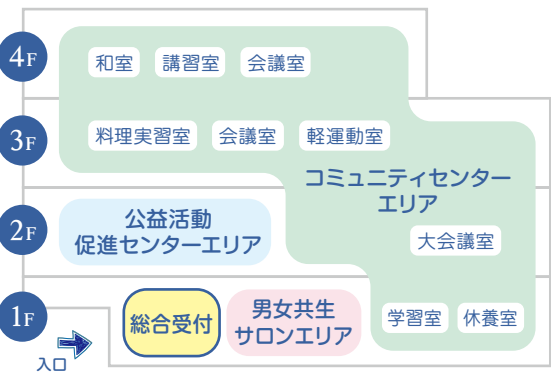
「自然に親しむ講座」
2020年4月開講
講座生募集!
募集期間:定員になり次第。体験講座、受講説明会開催中
場所:本校・近畿圏の観察場所
内容:1年間コース(定員48名)2年間コース(定員48名)
参加費:1年間コース 年間78,000円 2年間コース 年間45,000円 各コースとも。交通費・宿費・修学旅行費などの諸費用は別途負担。
申込み・問合せ先:認定NPO法人シニア自然大学校(担当:平井玲子)
TEL:06-6937-8077(平日10:00～16:00)
http://www.sizen-daigaku.com



情報誌トアエルは4月、7月、10月、1月(毎回10日)に発行予定です。イベント等の掲載やチラシの挟み込みを希望される方は、発行前月の10日までに事務局へご相談ください。メールマガジンでは、団体のイベント情報の他、助成情報なども配信いたします。配信・掲載を御希望の方はinfo@toaer.jpまで必要事項をお知らせ下さい。●配信希望:氏名、所属団体名、電話番号、配信先メールアドレス●掲載希望:イベント名、主催、日時、場所、内容、参加費、申込み・問合せ先など

【募集】広告でトアエルを応援しませんか

情報誌トアエルは、現在5,000部を発行しています。紙面の充実や増刷発行に広告を通じて応援いただける方を募集しています。また、広告等に優待のある団体賛助会員や寄付についても随時受け付けています。寄付は、いただいた金額と同額を池田市が公益活動基金に積み立てるマッチングギフト方式が採用されています。詳しくは事務局までお問い合わせください。



(12月29日から1月3日は全館休館)

コミュニティセンター(通称:コミセン)

さまざまな用途で利用いただける貸室があります。
●開館時間:9時～22時(月曜休館)

公益活動促進センター(通称:センター)

社会貢献活動を行うためのサポートや貸室があります。

●開館時間:9時～19時(月曜、日曜・祝日休館)
※貸室:前日予約により日曜・祝日利用、21時までの利用が可
※日曜・祝日:ロッカー利用可、17時閉館の場合あり

男女共生サロン(通称:サロン)

男女共生に関わる図書コーナー、授乳スペースがあるほか、女性相談などを行っています。

●開館時間:9時～19時(月曜休館)
※日曜・祝日:17時閉館の場合あり

情報誌 トアエル

第8号(年4回発行)

発行所:いけだ市活動交流エンジン「トアエル」
(池田市公益活動促進協議会)
発行日:2020年1月10日
デザイン:株式会社バード・デザインハウス
印刷:セイコープロセス株式会社
〒563-0058 大阪府池田市栄本町9-1池田市立コミュニティセンター内
TEL 072-750-5133 FAX 072-750-5125 E-mail: info@toaer.jp



阪急電車「池田駅」下車 徒歩7分

あなたと会える、みんなと和える

トアエル toaer

新年も
トアエルは元気に
スタートします!

昨年のトアエルマーケットには沢山の方々に御来場いただきました。
新年は、まずトアエルカレッジから元気にスタートです。是非ご来場ください。



2020年冬号
toaer vol.8 winter 2020



トアエルカレッジ'19は 3つのテーマでお送りします！

今年度の「トアエルカレッジ」は **LGBT、防災クッキング、SDGs** の **3** テーマ。

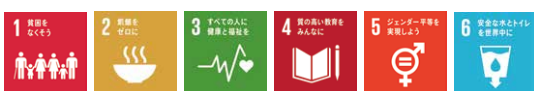
ヒト・モノ・コト、あれこれを知る連続講座にぜひご参加ください！

※内容は変更になる可能性があります。詳細が決まり次第、トアエルメールマガジンやFacebookなどで告知いたします。



今回開講する講座はコチラ！

知ってる(ように知らない)SDGs ～活動や暮らしを見直す17の指標～



● 2/29(土) 10:00～12:00

講師：庄田 佳保里さん（NPO法人いけだエコスタッフ）

新聞やイベントなどでカラフルなロゴマークをよく目にするようになったSDGs(Sustainable Development Goals)「持続可能な開発目標」。「知らない」かたから「実践している」人まで、SDGsを知って自分の活動や日常をブラッシュアップしましょう。

映画の中の 「マイノリティ」なひとたち

講師：景山 幸信さん

〈「NPO法人月と風と」、シネマ&レインボーセミナー講師、カミングアウト・フォト・プロジェクト「OUT IN JAPAN」モデル〉
定員：各回15名程度
セクシャリティを扱った名作映画にふれる企画です。

第1回 2/1(土) 10:00～12:00

「男女という制度」の枠組みにとらわれない自分らしい性を生きている人たちを描いた名作映画を多数ご紹介いただきます。

第2回 2/15(土) 10:00～12:00

第1回で紹介された映画のひとつを取り上げ、登場人物の想いにふれたり、自分と置き換えて考えてみます。



ミニサロン 3/12(水) 10:30～12:00

絵本の御紹介と、みんながイメージする「らしさ」と自分の「らしさ」を発見するおしゃべり会

災害時も ココロに栄養を！ 防災クッキング



● 3/7(土) 10:30～13:00

共催：大阪ガス(株)、(株)大阪ガスクッキングスクール

協力：(株)阪急デリカアイ、池田市 定員：8家族

防災レクチャー：松澤宏樹(大阪ガス)

防災クッキング：大阪ガスクッキングスクール講師

カセットコンロやビニール袋など災害時にも使える道具で楽しくクッキング！もしもの時をたくましく乗り切るための調理レシピや調理方法を紹介いただきます。知っておきたい知識が盛り沢山の講座です。

みなさまのご参加、
お待ちしております！

・会場：池田市立コミュニティセンター内

・お申し込み・お問い合わせ

受講にはご予約が必要です。「氏名・電話番号・町名・参加の講座、見守り託児の希望の有無(室内講座のみ)」をご確認のうえ、下記宛先にTELまたはFAX、E-mailにてお申し込みください。

トアエル

TEL/072-750-5133

(日曜・月曜・祝日をのぞく9:00～19:00)

FAX/072-750-5125

E-mail/info@toaer.jp

※参加にあたって特別な配慮が必要な場合は、事前にご相談ください。



フェイスブック



インスタグラム



ホームページ

男女共生サロンで「ミニサロン」がスタート 冬からは「図書貸し出し」もリニューアル



ミニサロンとは、トアエルが企画する少人数でのおしゃべり会。

家事・育児・仕事・老後の生き方・LGBT・パートナーとの関係など、悩みごとを参加者同士でわちあひましょ。主に第2火曜、第3木曜に開催し、お困りごとの解消を手助けする情報提供もしています。館内設置チラシやトアエル

Facebookの情報をどうぞお見逃しなく！

また、この冬から池田市立図書館の蔵書を男女共生サロンに置かせていただくことになりました。

トアエルスタッフが新しい情報やわかりやすい絵本などをピックアップして定期的にサロンに

置いていきます。休憩がてら、どうぞ図書スペースにお立ち寄りください。



ミニサロン

これまでのミニサロン

- ママと「働く」を考えるおしゃべり会
- 子育て世代の防災を考えるしゃべり場
- にじいろ みんなでお話ししましょう ～子育てのことからママ自身のことまで～
- 女の子らしく 男の子らしくってなんだろう？
- わたしの未来予想図 ～自分のやりたいことや将来について思いをはせよう～
- ひとり親やステップファミリー いろんな家族があっていい！

気軽に
遊びに来てね！



図書の貸出についての紹介

サロンの図書コーナーの本は、サロン内で閲覧または2週間3冊までお借りいただくことができます。

【 図書を借りるには 】

- ・池田市民、池田市内に通勤・通学の方はどなたでも借りられます。
- ・本を借りる時には図書カードの作成が必要です。身分証明書をご持参ください。

【 返却 】

- ・池田市立図書館所蔵の本も、必ずトアエル窓口へ返却してください。
- ・コミュニティセンター開館時間内の返却をお願いします。



◆「わたしはあかね」

作：サトシン、絵：西村 敏雄、出版社：文溪堂

◆「Red あかくてあおいクレヨンのはなし」

著：マイケル・ホール、翻訳：上田 勢子、出版社：子どもの未来社

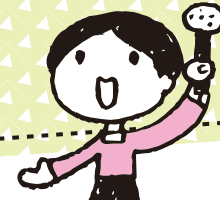
ミニサロンで読み聞かせに用いたこちらの2冊。
ジェンダーとは何か、生きるとは何か。絵本ならではの強く深い投げかけがある本です。

大阪大学 留学生交流情報室
アイリス
(IRIS Information Room for International Students)
三好 絵美 さん

FILE 12



池田市でうわさのあの人にtoael記者が 突撃インタビュー！



地域の方々に支えられ、
これまで約**4500組**の**交流**が生まれた
大阪大学留学生**ホストファミリープログラム**

大阪大学では、留学生と地域社会がお互いの文化・習慣を知り理解を深めあうことを目的として、大阪大学留学生ホストファミリープログラム(OHP)が実施されています。トアエルとも関わりのあるこのプログラムの担当者『大阪大学留学生交流情報室(IRIS)』の三好さんにインタビューしました。

大阪大学へ学びに来る留学生へ
日本の日常文化と家庭の暖かさを
伝える



留学生への情報



リユースブース

-実施されているホストファミリー
プログラム(OHP)とは
どのようなものですか

OHPは地域の家庭と留学生をつなぐホームビジット*のプログラムです。具体的には、来日間もない留学生に地域ボランティア団体などを介し地域のご家庭を紹介し、留学生が日本で快適に過ごせるようにプログラムの運営と調整を行っています。毎年春と秋に行い、交流期間はそれぞれ半年。2019年度も多くの留学生とホストファミリーの組み合わせを行いました。留学生は、大学での学びでは得られない日本の生活文化を体感するなど、地域社会とお互いの文化や習慣を学びあっています。IRISは、本学近郊の市民ボランティアなどと連携してこのプログラムを実施しており、池田市ではトアエルと提携しています。



キッチン・交流スペース

-留学生と日本人家庭の間に
素敵な交流が生まれそうです

留学生からのアンケートでは、家族ぐるみで日常生活を共にしていただく家庭訪問が人気です。たこ焼き・お好み焼きなど家庭の味や夏祭り・お正月などで「日本の文化に触れて嬉しかった」「本当の子どものように悩みを聞いてもらった」など、大多数の学生から好評を得ています。ホストファミリーの中には「遠く離れた子どもが帰ってきたようだ」と言うくださるかたもおられ、半年間の交流期間後や留学生が帰国した後も交流が続き、結婚式に呼ばれて日本の家族として出席したなどのエピソードも。日本の家庭文化を共有いただきながら留学生の気持ちの休まる場をもってくださいているご家庭が多く、留学生を受け入れてくださる皆さまには本当に感謝してもしきれません。



？ ホームビジット
とは？

※宿泊がない、食事のみなど宿泊を
伴わない短時間の訪問交流のこと

ホストファミリーは随時募集中！

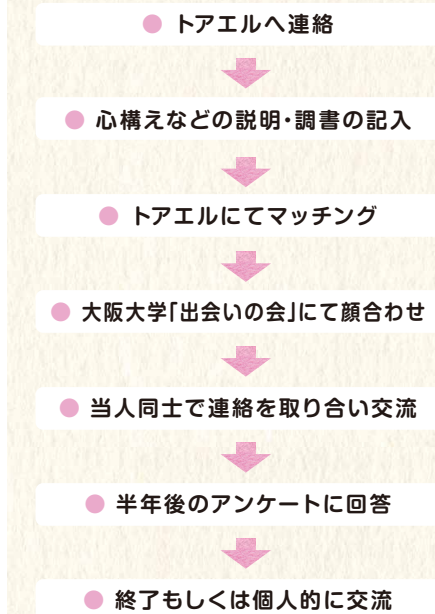
池田在住のご家庭は
トアエルへご連絡を

-ホストファミリーになりたい時はどのように
すればいいのですか

留学生は学業が本分ですので、お互い無理のない交流を大切にしています。都合のいい時間に自宅へ招いたり一緒に出かけていただけるホストファミリー(単身者不可)で、英語などの語学力は問わず、留学生の性別・使用言語・国籍にこだわりなく引き受けてくださる方を募集しています。留学生の年齢は高校を卒業したばかりの学生から結婚されてお子様のいる方まで様々です。また、交流中は参加学生は保険に入ること条件としています。池田市ではトアエルが窓口となってマッチングいただいていますので、御興味のあるかたはまずトアエルに御連絡ください。



ホストファミリー
申込み方法



現在26年目を迎える大阪大学留学生ホストファミリープログラム。今後も長く継続して、より多くの留学生と地域のホストファミリーのみなさまが交流を通じて相互理解を深めていただければうれしく思います。ぜひホームビジット*受け入れ先となる地域ボランティアに関心を寄せていただくと共に、今後とも引き続き本学留学生へのご支援とご理解を賜りますよう、どうぞよろしくお願いたします。

アイリス
『IRIS』さんの
こうなったら
いいな

ホストファミリーあつてのOHPプログラム
感謝と共に、より良い交流プログラムとなるよう
バックアップしていきたい



ホームビジット

<インフォメーション・問合せ先>

大阪大学留学生交流情報室(IRIS)
住所/吹田市山田丘1-1 (ICホール2F)
TEL/06-6879-7076
E-mail/http://www.i-shakyo.or.jp/
開館日/土・日曜、祝日、年末年始を除く全日
開館時間/8:30~18:00
Web/http://ciee.osaka-u.ac.jp/access/iris-j/





多様な国際文化が共生する いけだをめざす

池田市国際交流センター

IMC(Ikeda Multicultural Center)

以前よりも外国人市民が多く暮らすようになってきた池田市。まちなかで、肌の色や文化の違いを感じる人とすれ違うことが増えてきました。実際に池田市に暮らしている外国人市民は、暮らしの情報などをどのように得ているのでしょうか。外国人市民を支援している『池田市国際交流センター』を訪ねました。



池田市において、10年前1.2%だった外国人市民の人口比率は、2019年現在2%(2000人以上)になりました。こうした増加を見越し、外国人市民の支援と地域の多文化共生の拠点として池田市国際交流センター(以下IMC)は、2015年11月1日にオープンしました。

ここ10年で増加した池田在住の外国人市民の多くは、企業内転勤でインドネシアなどから移住してきたご家族。それ以外には、大阪大学への留学生や、技術を身につけようと訪日した独身の男性技能実習生などがいらっやいます。

IMCでは主に、日本語習得や義務教育についていくための勉強の相談や、出産や予防接種などの母子保健・公立幼稚園や学校への編入をサポートするための通訳ボランティアの派遣、市広報誌のやさしい日本語訳と多言語による情報提供などを

行っています。スタッフは6名で英語・韓国語による対応のほか、登録ボランティアの協力で様々な言語に対応できるように心がけています。



IMC掲示板

外国人市民向け

- IMCにほんごサロン
大人向け日本語教室
- TBY -To Be Yourself-
外国にルーツを持つ子どもの居場所・学習支援事業
- 防災・消防教室
親子を対象にした1日講座
- くらしの情報発行
多言語による市政情報発信事業
- 通訳ボランティア派遣事業
公共機関や学校への通訳ボランティア派遣
- 外国人のための1日相談会
弁護士や専門家による相談会
- 窓口や電話対応 相談事業(英語・中国語・韓国語・インドネシア語)



日本人市民向け

- IMC Newsletter発行
IMC事業報告、イベント紹介
- 英語フリートーク
- ボランティア養成講座
IMCにほんごサロンや災害時ボランティアの養成講座
- IMC韓国語フリートーク
お茶をしながら韓国語でフリートーク



外国人・日本人市民向け

- いけまるフェスタ
外国人市民・日本人市民が共に楽しめるお祭り
- いろいろな国の言葉で
おはなし会(図書館共催)
多言語絵本読み聞かせ事業



学校向け

- 国際理解教室
IMCの紹介や多文化共生についての学習



IMC Library



『あなたの国はどこですか?』世界地図

公共施設の魅力を紹介しながら
新しい公共施設のあり方を探るコーナー

池田市国際交流センター
IMC(Ikeda Multicultural Center) 編



IMC情報コーナー

事業を行うにはボランティアさんの力は欠かせません。通訳ボランティアなどは随時募集されています(登録制、ある程度の言語能力が求められます)。定年退職されたかたや、海外出張経験者などが主に口コミで知って「ボランティアしましょうか」と問い合わせくださるケースが多いそうです。『池田日本語ボランティア友の会』さんとも情報共有を密にして、外国人市民の現況などの把握に努められています。

今後の課題として、お店を営業しておられる外国人など、長期定住する家族の子どもへのフォローが挙げられます。子どもは学校で日本語を覚えますが両親は母国語で話す、というギャップ

が家庭内で生まれたり、学習言語は難しいため授業についていけず欠席しがちになり、ドロップアウトしてしまわないようIMCでは、教育委員会や学校との連携を強化しながら、TBY(外国にルーツを持つ子どもの居場所・学習支援事業)でのサポートにも注力しています。

外国人・日本人市民向けのお祭『いけまるフェスタ』では500人以上が集まる年もあったそう。外国人と日本人が、食文化などを通じて共に楽しく交流している姿を見ると、池田市での国際交流が深まってきていると感じるそうです。

みなさんも国際交流の風を感じに、一度訪れてみては。



IMCスタッフの皆さん



〈インフォメーション〉

池田市国際交流センター(IMC)
住 所: 〒563-0025
池田市城南3-1-40(池田市保健福祉総合センター2F)
TEL: 072-735-7588
E-mail: imc20151101@gmail.com
開館日: 日曜、第2土曜、年末年始を除く全日
開館時間: 9:00~17:00
FB: facebook.com/ikedamulticulturalcenter